科技高リポート ～I Love 百姓～ Vol.20

今回の製作担当生徒

2年 柴田奈那美さん　2年 大塚　晶さん

2年生課題研究発表会

「花の活用」という課題で実際に作ったリース

先輩たちの発表を聞く1年生

緊張しながらも発表する2人

写真を多く使いわかりやすいように工夫

2年生の農業科では、4月の半ばから私たちで課題を設定し、研究を行ってきました。その成果を発表するため、1年生も交えてポスターセッションをしました。

本番では、それぞれの班が作成したポスターや、製作したリースや木箱などを実際に展示し、見てくださる方々にわかりやすく伝える工夫をしました。先生や生徒の質問は少し難しいものもありましたが、無事に終わることができました。

来年度になると、1年生は初めての課題研究、2年生は2度目の課題研究となり、さらにレベルアップした課題研究を実施できるのではないかなと思っています。

今年度も草花たちが温室ですくすく育ってます

校舎裏にあるガラス温室では、温度などの調節ができ、寒い時期でも植物を育てることができます。花の温室では、春に向け秋から種を蒔いて栽培を始めます。サイネリア、プリムラマラコイデス、アザレアやカルセオラリアなど様々な花を育てました！！

卒業式の少し前に開花し、式場にはステージにサイネリア、玄関にプリムラを飾り、お世話になった先輩たちを送り出すことができました。

玄関に並んでるプリムラ・マラコイデス

式場に並んでるサイネリア

式場のサイネリアのアップ

温室に咲いているサイネリア

♏ 蠍座（10・24～11・22）　周到な準備が好結果を招きます。丁寧な作業を心がけて。また、不足がある場合は無理せず延期にするのが正解です

地域のきずな ～女性部活動～

魅力ある活動で、地域に活力を！

展示作品を観覧する女性部員

女性部（佐々木博子部長）は2月10日、家の光購読者や同部員、ＪＡ役職員ら150人が参加して、第18回女性部大会・家の光大会を開催しました。

ＪＡへの運営参画と魅力ある活動で仲間づくりを進め、食と農を基軸とした活動を通じて地域を元気にすることが目的。

佐々木部長は「コロナ禍の影響で活動が制限される日々が続いているが、その中でも出来る活動を積極的に行ってきた。これからも女性部員同士の絆を深め、更に新たな仲間も作って活動して行きましょう」とあいさつ。

佐藤組合長は「ＪＡを取り巻く厳しい情勢の今、女性らしい視点と発想が求められており、その女性の声をＪＡの運営に反映させていくことが重要と考えている。今後もＪＡ運営に積極的に参加頂き地域とＪＡを元気にしてもらいたい」と話し、今後の活発な活動に期待を寄せます。

家の光記事活用体験発表では、昨年7月に県家の光大会に出場した同部二ツ井支部の石山淳子さんが「未来に繋ぐ私のノート」と題して、エンディングノートの必要性、記入し続けていることで充実した生活を送れていることなどを発表。

講演では、県家の光協会講師の安部美恵子さんが「老後の老後」と題して、老いたことに引け目を感じず、新たな仲間を作り新しい生き方を学ぶ時間に使ってもらいたいと話した。

会場には、家の光ハンドメイドの作品のほか、各支部が今年度取り組んだ活動の写真や、絵手紙サークルやクラフト同好会などの制作した作品が展示され、参加者らの目を楽しませていました。

JAあきた白神女性部からのお知らせ

ＪＡあきた白神女性部が目指すもの

皆が安心して暮らせる地域社会作りを目指すこと、
私たちの“ＪＡあきた白神”に女性の声をもっと反映していくこと…
出来ることから始めましょう。
一人の力は小さいけれど、仲間と取り組めば大きな一歩・大きな力になります。

感動できる明日に向かって私たちと、新しい風を吹かせてみませんか？

女性部って、どんなことしているの？

食や健康、自分達がやりたいと思うことを、自由に、自主的に活動しています。
小学校の児童らに食と農の大切さを伝える食農教育活動を行ったり、料理や手芸などの講座や消費者として安全安心を学んだりしています。

だれでもはいれますか？

ＪＡあきた白神管内（能代・二ツ井・藤里）にお住いの方であればお気軽に参加、加入出来ます。
ＪＡの組合員、農家であること、年齢などの制限はありません。
ご近所の方や、お友達をお誘い合いいつでもご相談ください。

年会費はいくら？

年会費は500円ぽっきりです。
但し、材料費程度をいただくこともあります。

お問い合わせは…
JAあきた白神女性部事務局【経済部 生活課　0185-74-8348】
または、最寄りのＪＡあきた白神各事業所まで

♎ 天秤座（9・23～10・23）　吉凶混合運です。その場だけで一喜一憂しないで。前向きな姿勢が吉運を引き寄せます。うれしい贈り物の予感も